

日本視覚学会2018年夏季大会プログラム

期 日：2018年8月1日（水）～3日（金）

場 所：つくば市 文部科学省 研究交流センター
〒305-0032 茨城県つくば市竹園2-10-5

(<http://www.cp.is.tohoku.ac.jp/~VSJ2018summer/access.html>)

会場はつくばエクスプレス線つくば駅から、南へ徒歩約20分(1.2km)、つくば国際会議場の隣の建物です。バス利用の場合、つくば駅のバス乗り場から路線バス（学園南循環）にのり、つくば国際会議場前下車後、徒歩5分。タクシーで約10分です。その他、東京駅、茨城空港、羽田空港、成田空港から、つくば駅まで高速バスが利用できます。

主 催：日本視覚学会

- 一般講演・シンポジウム・特別講演の会場は2F「国際会議場」、ポスター発表の会場は、同じフロアの「ラウンジ」です。
- 一般講演（口頭発表）は発表時間10分、質疑5分の計15分です。
- 一般講演では、PC用プロジェクタを使用できます。PCはご自身でご用意ください。D-subプラグと接続できない方は変換アダプタをご自身でご用意ください。講演者は発表セッションの前に使用機材のご確認をお願い致します。
- 一般講演での機材不備（PC再起動など）による遅れは発表時間と見なされます。
- ポスター発表用のパネルの大きさは、横112cm×縦168cmです。取り付け用のピンは会場に用意されます。
- ポスターは、当日の学会開始時刻から貼り付けることができます。必ずセッション前までに貼り付け終えてください。また、セッション終了後、当日の学会終了時刻までに撤去してください。
- ポスター発表の在席責任時間は下記のとおりです。
1p01-1p09：奇数番号 13:45-14:30, 偶数番号 14:15-15:00
2p01-2p18：奇数番号 10:15-11:00, 偶数番号 13:45-14:30
3p01-3p09：奇数番号 10:15-11:00, 偶数番号 11:00-11:45
- 学生会員の発表（口頭発表・ポスター発表）を対象とした「ベストプレゼンテーション賞」の選考を行います。
- 使用言語は、日本語または英語です。
- 係の者が会場の写真を撮ることがあります。ご自分の顔が写された際、公式写真として公開されたくない場合は、お申し出ください。

日本視覚学会2018年夏季大会タイムテーブル

	8月1日(水)	8月2日(木)	8月3日(金)
9:00			
10:00		9:30-10:15 セッション5 一般講演	9:30-10:15 セッション10 一般講演
11:00	11:00-11:45 セッション1 一般講演	10:15-11:30 セッション6 ポスターセッション (奇数番号)	10:15-11:45 セッション11 ポスターセッション
12:00		(世話人会)	
13:00	13:00-13:45 セッション2 一般講演	12:45-13:45 セッション7 一般講演	13:00-14:00 セッション12 特別講演 Bo Zhu (Harvard)
14:00	13:45-15:00 ポスターセッション	13:45-15:00 セッション8 ポスターセッション (偶数番号)	14:00-15:00 総会
15:00	15:00-17:00 セッション4 シンポジウム(1) 精神疾患と 視覚世界の変容	15:00-17:00 セッション9 シンポジウム(2) コンピュータビジョンと コンピュータグラフィックス が拓く新たな視覚研究	
17:00	(幹事会) つくば駅会議室	(懇親会)	

1日目（2018年8月1日水曜日）

- 10:55- 開会 実行委員長：林 隆介（産業技術総合研究所）
- 11:00-11:45 セッション1（一般講演）
座長：藤崎和香（日本女子大学）
- 1o01 円の大きさの違いが図形変形錯視の生起潜時に及ぼす影響
櫻井研三（東北学院大学）
- 1o02 時間的に緩やかに消失する運動グレーティングの消失時の非対称性
鬼頭宗平，村上郁也（東京大学大学院人文社会系研究科）
- 1o03 点滅刺激によるフラッシュ・ラグ錯視と個人差
蘆田 宏¹，Scott-Samuel Nicholas E.²（京都大学大学院文学研究科¹，
School of Experimental Psychology，University of Bristol²）
- 13:00-13:45 セッション2（一般講演）
座長：竹村 文（産業技術総合研究所）
- 1o04 球技系競技者における視覚反応時間と眼球運動の特性
小野誠司¹，三浦健一郎²，川村 卓¹，木塚朝博¹（筑波大学体育系¹，
京都大学大学院医学研究科²）
- 1o05 振動の変化によるベクシヨンの増大
玉田靖明，内山直樹，佐藤雅之（北九州市立大学国際環境工学部）
- 1o06 環境座標依存的な知覚における視覚的注意の効果
吉本早苗¹，竹内龍人²（広島大学大学院総合科学研究科¹，日本女子大学人間社会学部²）
- 13:45-15:00 セッション3（ポスターセッション）
- 1p01 サッカー統合に及ぼすコントラストの影響—サッカー前後の比較—
高野修平¹，松宮一道¹，Tseng Chia-huei^{1,2}，栗木一郎^{1,2}，Heiner Deubel³，塩入 諭^{1,2}
（東北大学大学院情報科学研究科¹，東北大学電気通信研究所²，
Ludwig-Maximilians-Universität³）
- 1p02 頭部運動とHMD映像の折り返しの時間差が装着者の視野安定や一人称視野感に与える影響
中山拓哉，葭田貴子（東京工業大学工学院機械系）
- 1p03 前庭動眼反射を利用した眼球運動の機能を高める運動遊びの研究
松岡哲雄（京都西山短期大学，一般社団法人子どもの発達を促す運動遊び協会）
- 1p04 再生速度の異なる動画観察時，視線の動きと運動学習効果の違い
上田章雄，車谷 洋，砂川 融（広島大学大学院医歯薬保健学研究科）
- 1p05 両眼眼球運動計測システム iRecHS2b について
松田圭司，河野憲二（産業技術総合研究所）

- 1p06 自閉スペクトラム症児における知覚的視点取得に関する研究—見本刺激と比較刺激
に対する眼球運動の分析—
朝岡寛史, 野呂文行 (筑波大学人間系)
- 1p07 Effects of color and realistic details in diagram design on science learning
Lin Yu Ying¹, 三好清文², 蘆田 宏³ (株式会社カーツメディアワークス¹,
名古屋大学大学院情報学研究科², 京都大学大学院文学研究科³)
- 1p08 千鳥掛け柵効果：視覚的な柵の方位と窓の形状が進行動作に及ぼす影響
原田佑規¹, 光藤宏行² (産業技術総合研究所¹,
九州大学大学院人間環境学研究院²)
- 1p09 マカクサルにおける MST 野不活化による短潜時腕応答への影響
竹村 文¹, 安部川直穂², 五味裕章²
(産業技術総合研究所¹, NTT コミュニケーション科学基礎研究所²)
- 15:00-17:00 セッション4 (大会企画シンポジウム「精神疾患と視覚世界の変容」)
座長：林 隆介 (産業技術総合研究所)
- 1sp01 自己意識と視覚の共通性：歪んだ自己像, 歪んだ世界像
山田真希子 (放射線医学総合研究所)
- 1sp02 神経変性疾患・非定型発達における社会的知覚特性
平井真洋 (自治医科大学)
- 1sp03 自閉スペクトラムの認知特性と視覚芸術
華園 力 (滋賀県立小児保健医療センター／はなぞのクリニック)
- 17:10- (幹事会)
- 2日目 (2018年8月2日木曜日)**
- 9:30-10:15 セッション5 (一般講演)
座長：林 隆介 (産業技術総合研究所)
- 2o01 色陰現象, 静脈が青く見える錯視, および加算の色変換による色の錯視の同一性
北岡明佳 (立命館大学総合心理学部)
- 2o02 色覚異常者の基本色領域
伊藤納奈, 佐川 賢 (産業技術総合研究所)
- 2o03 波面センサーによる水晶体透過率分布の推定
三橋俊文¹, 森嶋俊一², 広原陽子², 平岡孝浩¹, 岡本史樹¹, 大鹿哲郎¹
(筑波大学医学医療系¹, トプコン²)
- 10:15-11:30 セッション6 (ポスターセッション)
- 2p01 画像生成ニューラルネットワークによるサル下側頭葉の神経情報の復号化
河田隼季¹, 林 隆介² (筑波大学大学院システム情報工学研究科¹,
産業技術総合研究所人間情報研究部門²)
- 2p03 身近な物体における光沢が色恒常性に与える影響
若松竜亀¹, 溝上陽子² (千葉大学大学院融合科学研究科¹, 千葉大学大学院工学研究院²)

- 2p05 白色境界線の付加による色同化からの色対比の分離
兼松 圭¹, 鯉田孝和^{1,2} (豊橋技術科学大学大学院情報・知能工学専攻¹,
豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所²)
- 2p07 On Temporal Integration of Human Color Vision
Shi Lin (Kunming University of Science and Technology)
- 2p09 プライマリ波長の変更による条件等色への影響
今野敦司¹, 田代知範¹, 永井岳大², 山内泰樹¹ (山形大学大学院理工学研究科¹,
東京工業大学工学院情報通信系²)
- 2p11 自己回転運動における視覚刺激の相対的回転運動速度の影響
渡久山 遼, 久方瑠美, 金子寛彦 (東京工業大学工学院情報通信系)
- 2p13 刺激の運動パターンが時間知覚に及ぼす影響
飯塚理子, 四本裕子 (東京大学大学院総合文化研究科)
- 2p15 実写映像における被写体の映像酔いへの効果
氏家弘裕, 渡邊 洋 (産業技術総合研究所人間情報研究部門)
- 2p17 連続フラッシュ抑制を用いた運動残効の両眼間転移における刺激特性の検討
本居 快 (愛知淑徳大学大学院心理医療科学研究科)
- 11:40- (世話人会)
- 12:45-13:45 セッション7 (一般講演)
座長: 我妻伸彦 (東邦大学)
- 2o04 自然光景画像観察時の注視を駆動する高次画像特徴量の普遍性の研究
赤松和昌¹, 西野智博², 宮脇陽一^{1,3} (電気通信大学大学院情報理工学研究科¹,
電気通信大学情報理工学部², 科学技術振興機構さきかけ³)
- 2o05 物体領域を表現する Border-Ownership 選択性細胞を同期させる神経回路メカニズム
我妻伸彦 (東邦大学理学部)
- 2o06 U字型深層ニューラルネットワークを用いたヒト視覚応答のモデル化
和田充史^{1,2}, 西田知史^{1,2}, 安藤広志^{1,2}, 西本伸志^{1,2,3}
(情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター¹, 大阪大学大学院生命機能研究科²,
大阪大学大学院医学系研究科³)
- 2o07 マルチモーダル特徴量とGANを用いた音声からの画像生成
天野 薫^{1,2}, リュ ジョンヒョン^{1,2}, 篠崎隆志^{1,2}
(情報通信研究機構・脳情報通信融合研究センター¹, 大阪大学大学院生命機能研究科²)
- 13:45-15:00 セッション8 (ポスターセッション)
- 2p02 大脳皮質経路と皮質下経路における顔処理のモデル化の試み
稲垣未来男^{1,2}, 林 燦碩¹, 小松優介¹, 篠崎隆志^{2,3}, 藤田一郎^{1,2}
(大阪大学大学院生命機能研究科¹, 脳情報通信融合研究センター², 情報通信研究機構³)

- 2p04 肌質感の基本次元と低次画像統計量
大高 瞳¹, 島倉 瞳¹, 本吉 勇² (資生堂グローバルイノベーションセンター¹,
東京大学大学院総合文化研究科²)
- 2p06 質感と初期視覚特徴の間の時間周波数特性の違いに関する検討
高倉健太郎¹, Chia-huei Tseng^{1,2}, 松宮一道¹, 栗木一郎^{1,2}, 塩入 論^{1,2}
(東北大学大学院情報科学研究科¹, 東北大学電気通信研究所²)
- 2p08 刺激の呈示頻度の偏りが色名呼称に与える影響
野村健人¹, 鯉田孝和^{1,2} (豊橋技術科学大学情報・知能工学¹,
豊橋技術科学大学エレクトロニクス先端融合研究所²)
- 2p10 行動の履歴からの予測性が結果の物体運動速度知覚に与える影響
門野泰長¹, 久方瑠美², 金子寛彦² (東京工業大学大学院総合理工学研究科¹,
東京工業大学工学院情報通信系²)
- 2p12 The effect of covert attention on pupillary response to spatial frequency
Hu Xiaofei, 金子寛彦, 久方瑠美 (東京工業大学工学院情報通信系)
- 2p14 ヒトの乳児の運動視における受容野構造の発達過程
中島悠介¹, 山口真美², 金沢 創³ (中央大学研究開発機構¹, 中央大学文学部²,
日本女子大学人間社会学部³)
- 2p16 奥行き運動方向弁別の心理物理実験についての再評価
日下怜美¹, Wu Wei¹, Chia-huei Tseng^{1,2}, 松宮一道¹, 栗木一郎^{1,2}, 塩入 論^{1,2}
(東北大学大学院情報科学研究科¹, 東北大学電気通信研究所²)
- 2p18 錯視による空間及び速度認知における知覚変化
今野和紀, ミケレット ルジェロ (横浜市立大学大学院生命ナノシステム科学研究科)
- 15:00-17:00 セッション9 (大会企画シンポジウム「コンピュータビジョンとコンピュータグラフィックスが拓く新たな視覚研究」)
座長：林 隆介 (産業技術総合研究所)
- 2sp01 コンピュータビジョンによる動画認識
- 2sp02 画像ベースCGの可能性
- 2sp03 折り紙が作る形

17:10- (懇親会)

3日目 (2018年8月3日金曜日)

- 9:30-10:15 セッション10 (一般講演)
座長：田谷修一郎 (慶應義塾大学)
- 3o01 双方向のコントラスト残効とコントラスト選択的チャンネル
畠 若菜¹, 本吉 勇² (東京大学教養学部¹, 東京大学大学院総合文化研究科²)
- 3o02 明滅刺激による周波数引き込みが時間長の知覚と記憶に及ぼす効果
吉松弘志¹, 橋本侑樹², 四本裕子¹ (東京大学大学院総合文化研究科¹,
東京大学大学院情報理工学系研究科²)
- 3o03 乳児における視触覚統合による視覚処理の促進効果

楊 嘉樂^{1,2}, 金沢 創³, 山口真美⁴, Andrew Bremner⁵ (東京大学大学院総合文化研究科¹, 日本学術振興会², 日本女子大学人間社会学部³, 中央大学文学部⁴, Department of Psychology, Goldsmiths, University of London⁵)

10:15-11:45 セッション11 (ポスターセッション)

3p01 定常的誘発脳波を用いた視聴覚注意の空間分布の計測

小野 真¹, Chia-huei Tseng^{1,2}, 松宮一道¹, 栗木一郎^{1,2}, 塩入 諭^{1,2}

(東北大学大学院情報科学研究科¹, 東北大学電気通信研究所²)

3p02 内側前頭前皮質(mPFC)への経頭蓋直流電気刺激(tDCS)が与える「美しさ」の感情への効果

高橋久理, 四本裕子 (東京大学大学院総合文化研究科)

3p03 ヒト視放線の組織構造特性とアルファ波の関連

南 宇人^{1,2}, 大石浩輝^{1,2}, 竹村浩昌², 天野 薫^{1,2}

(大阪大学大学院生命機能研究科¹, 情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター²)

3p04 密度-サイズ順応効果の時間特性

久方瑠美, 金子寛彦 (東京工業大学工学院)

3p05 幾何学的錯視の錯視量と両眼間距離の相関についての検討

田谷修一郎 (慶應義塾大学法学部)

3p06 縦断勾配錯視についての実験的研究

小山真季¹, 北岡明佳¹, 境 敦史² (立命館大学大学院人間科学研究科¹, 明星大学²)

3p07 眼間抑制における抑制時間と抑制深度の関係

高瀬慎二¹, 行松慎二², 鬢櫛一夫² (名古屋柳城短期大学¹, 中京大学心理学部²)

3p08 スクロール文字の超高速逐次視覚呈示における刺激順序の記憶

高瀬愛理^{1,2}, 大山潤爾^{1,2} (産業技術総合研究所¹, 筑波大学人間総合科学研究科²)

3p09 平面に描かれた対象にキャストシャドウによる奥行き印象を与える光投影手法「浮像」

河邊隆寛 (日本電信電話株式会社コミュニケーション科学基礎研究所)

13:00-14:00 セッション12 (特別講演)

座長: 天野 薫 (CiNet)

3sp01 Exploration of Machine Learning Approaches for Automating Medical Image Reconstruction and Acquisition

14:00- (総会・閉会)